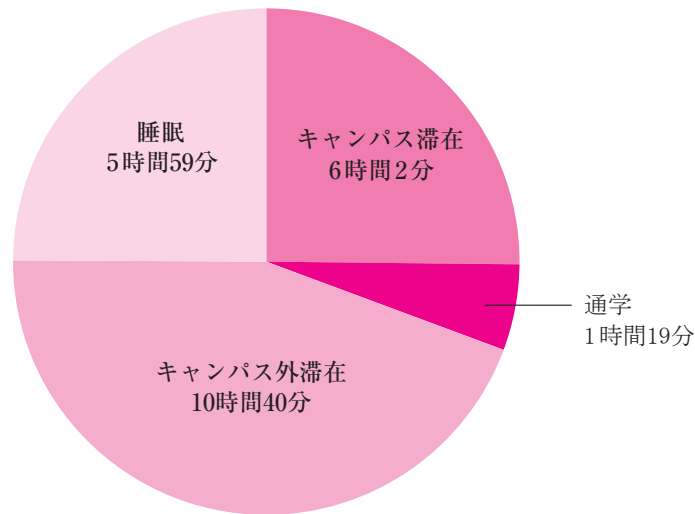


Ⅳ ライフ (大学生活)

- ◆ 平均的な1日あたりの通学時間は・・・
自宅外生・・・1時間以内が85.0%
自宅生・・・2時間以上が58.9%
少し距離があっても、自宅から通学する傾向

Q24. あなたの平均的な1日あたりの生活時間（1時間単位で）について

【平均的な1日の生活時間（概算平均／「無回答」除く）】



Q24-1. 平均的な1日あたりの授業時間

本学学生の授業時間の平均は、3時間19分である。

（1年次生：3時間58分、2年次生：4時間3分、3年次生：3時間29分、4年次生：2時間5分）

Q24-2. 平均的な1日あたりの図書館・コンピュータ室等での自習時間

1時間までの利用に回答が集中（37.8%）しているが、「利用時間なし」という学生も28.7%いるという結果であった。

Q24-3. 平均的な1日あたりの課外活動（クラブ、サークル、ボランティア）時間

本学全体では、私大連全体と同様に①なし、②～1時間、③～2時間の順である。

Q24-4. 平均的な1日あたりの正課外講座時間

本学全体では、①なし、②～2時間、③～3時間の順である。私大連全体では、①なし、②～1時間、③～2時間の順である。

Q24-5. 平均的な1日あたりのキャンパス滞在時間（Q24-1～4+α）

キャンパス滞在時間の平均は、前回調査と同様のおよそ6時間である。（私大連全体の平均もおよそ6時間）

Q24-6. 平均的な1日あたりの学外の講座や各種学校時間

本学全体では、①なし、②～3時間、③～1時間の順である。私大連全体では、①なし、②～1時間、③～2時間の順である。

Q24-7. 平均的な1日あたりの通学時間

本学全体では、①～1時間（45.2%）、②～2時間（30.0%）、③～3時間（14.5%）の順である。自宅生の平均通学時間は、1時間40分で「～2時間」が全体の42.1%を占めている。一方、自宅外生の平均通学時間は、38分で85.0%の学生が1時間以内の通学時間である。

Q24-8. 平均的な1日あたりの自宅での自習時間

本学全体では、私大連全体と同様に①～1時間、②なし、③～2時間の順である。

Q24-9. 平均的な1日あたりの1科目あたりの予習・復習時間

本学全体では、私大連全体と同様に①～1時間、②なし、③～2時間の順である。

Q24-10. 平均的な1日あたりの睡眠時間

睡眠時間の平均は、本学全体で5時間59分、私大連全体で5時間34分である。

Q24-11. 平均的な就寝時刻

本学全体では、私大連全体と同様に①～1時、②～24時、③～2時の順である。

Ⅳ ライフ (大学生活)

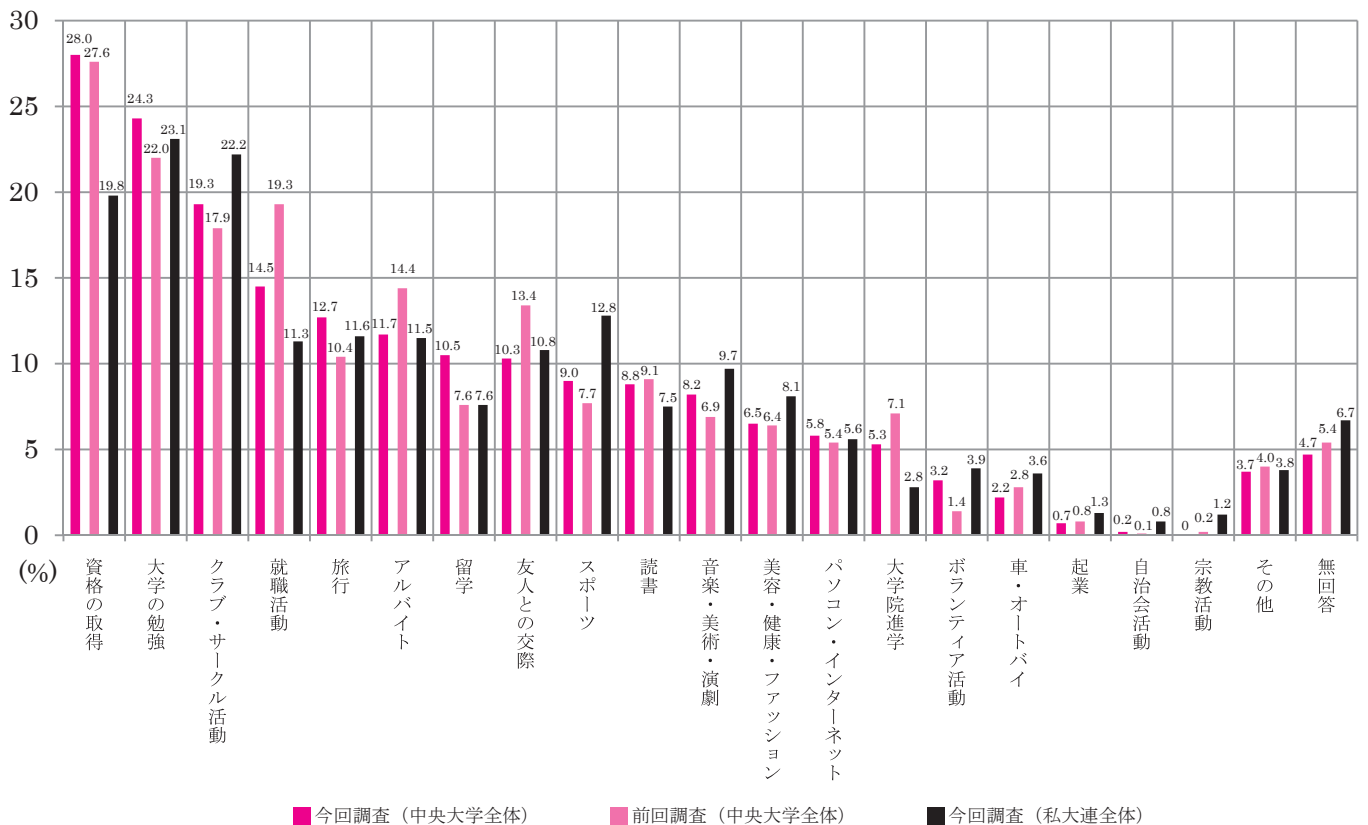
- ◆ 今、興味や関心があることは・・・
『資格の取得』『大学の勉強』『クラブ・サークル活動』
- ◆ 大学生活で大切なことは・・・
『経験を豊富にし、見聞を広める』
『専門的知識・技術を習得する』『教養を深める』

Q25. 現在興味や関心をもっていること、行っていること（2つまで選択）

本学全体では、①資格の取得、②大学の勉強、③クラブ・サークル活動の順である。（前回調査：①資格の取得、②大学の勉強、③就職活動）

一方、私大連全体では、①大学の勉強、②クラブ・サークル活動、③資格の取得の順である。（前回調査：同順位）

学部別では、法学部、商学部では「資格取得」、経済学部では「クラブ・サークル活動」、理工学部、文学部、総合政策学部では「大学の勉強」が最大の関心事となっている。また、学年別では、1・2年次生は「大学の勉強」、3年次生は「就職活動」、4年次生は「資格の取得」が最大の関心事となっている。

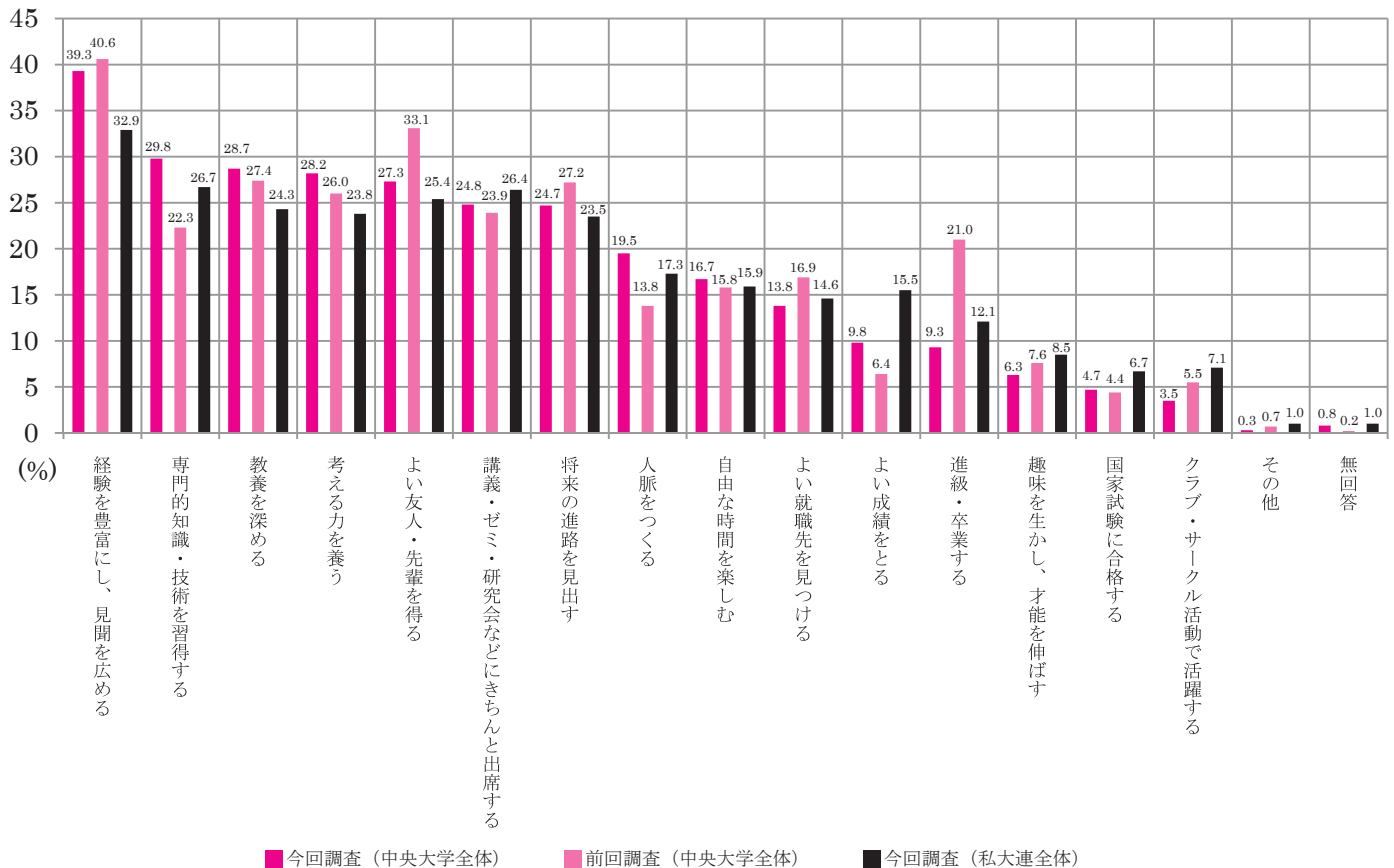


Q26. 大学生活の中で大切だと思っていることは？（3つまで選択）

本学全体では、①経験を豊富にし、見聞を広める、②専門的知識・技術を習得する、③教養を深めるの順である。

（前回調査：①経験を豊富にし、見聞を広める、②よい友人・先輩を得る、③教養を深める）

一方、私大連全体では、①経験を豊富にし、見聞を広める、②専門的知識・技術を習得する、③講義・ゼミ・研究会などにきちんと出席するの順である。（前回調査：①経験を豊富にし、見聞を広める、②よい友人・先輩を得る、③専門的知識・技術を習得する）



Q29. 喫煙しているか

喫煙者は、6.7%（前回調査比：1.0ポイント減）に対して、非喫煙者は、93.0%（前回調査比：0.7ポイント増）である。喫煙者の割合は、減少傾向にある。

Q30. キャンパス内での受動喫煙が気になるか（非喫煙者）

受動喫煙については、本学全体で59.3%の学生が「非常に気になる」、「少し気になる」と感じており、男子学生（58.3%）より女子学生（60.2%）の方が1.9ポイント高い。また、多摩キャンパスと後樂園キャンパスを比較した際には、「非常に気になる」と答えた学生が理工学部で39.3%と最も高い結果となり、「非常に気になる」、「少し気になる」と回答した学生の割合を見ても理工学部で65.1%と最も高い結果となった。（「非常に気になる」、「少し気になる」と回答した文系学部の平均：58.2%）

Q31. 薬物（大麻）の使用について

「どのような理由であれ、絶対に使うべきではない」（86.0%）の他に、「一度くらいなら使っても構わないと思う」（0.7%）、「使うかどうかは個人の自由であり、使っても構わないと思う」（7.0%）という回答もあった。一度だけでも極めて危険なものであることの認識を強く持って欲しい。

Q67. 一人暮らしをする上で重視すること（3つまで選択）

本学全体では、①交通の利便性、②家賃、③生活上の利便性の順である。（前回調査：同順位）

安全面への関心では、男子学生（5.4% 前回調査比：0.3ポイント減）よりも女子学生（12.6% 前回調査比：7.5ポイント減）の方が高い結果となった。